

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成30年3月29日

計画の名称	土浦市における市街地再開発事業による中心市街地の交流拠点の形成										重点計画の該当	○			
計画の期間	平成27年度～平成29年度（3年間）					交付対象	土浦市								
計画の目標	土浦市の中心市街地において、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新をするとともに、都市空間の回遊性や防火性の向上、更には公共施設の整備など、人々が集い、にぎわう環境の創出に向け、多世代が交流する拠点の形成を目指す。														
計画の成果目標（定量的指標）	・中心市街地における歩行者通行者数を約2,520人（当初）から約2,630人（事業完了後）に増加														
定量的指標の定義及び算定式	土浦駅北通り線における歩行者通行者数を測定する。										定量的指標の現況値及び目標値		備考		
	当初現況値 （当初）		中間目標値		最終目標値 （事業完了後）										
	2,520人/日		-		2,630人/日										
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	5,177 百万円	A	4,209 百万円	B	968 百万円	C	- 百万円	D	- 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%			
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
1-A-1	再開発	一般	土浦市	直接	土浦市	土浦駅前北地区第一種市街地再開発事業	公益施設、業務施設等 A=0.8ha	土浦市						2,260	
1-A-2	再開発	一般	土浦市	直接	土浦市	防災・省エネまちづくり緊急促進事業（土浦駅前北地区）	市街地再開発 A=0.8ha	土浦市						1,949	
合計												4,209			
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
1-B-1	街路	一般	土浦市	直接	土浦市	土浦駅西口広場整備事業	西口広場整備 A=9,800㎡	土浦市						311	
1-B-2	街路	一般	土浦市	直接	土浦市	土浦駅北通り線整備事業	土浦駅北通り線整備 L=80m, W=14m	土浦市						69	
1-B-3	道路	一般	土浦市	直接	土浦市	土浦駅西口ペDESTリアンデッキ整備事業	ペDESTリアンデッキ整備 L=100m, W=3.5m	土浦市						588	
合計												968			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
1-B-1	1-A-1施行地区に隣接する駅前広場を整備することで、1-A-1施行地区を含めた駅周辺地区における交通の利便性と安全性の向上を図る。														
1-B-2	1-A-1施行地区内外の土浦駅北通り線を一体的に整備することで、施設建築物利用者の動線を確保し、その利便性と安全性の向上を図る。														
1-B-3	1-A-1施行地区に接続するペDESTリアンデッキを一体的に整備することで、駅周辺地区の人の流れを円滑にし、その利便性と安全性の向上を図る。														
C 効果促進事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計												0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計												0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	324	1,164			
計画別流用 増△減額 (b)	65	0			
交付額 (c=a+b)	389	1,164			
前年度からの繰越額 (d)	26	220			
支払済額 (e)	195	1,160			
翌年度繰越額 (f)	220	224			
うち未契約繰越額 (g)	0	59			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	4.3%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-			

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

市街地整備（参考図面）

計画の名称	土浦市における市街地再開発事業による中心市街地の交流拠点の形成			
計画の期間	平成27年度	～	平成29年度	(3年間) 交付団体 土浦市

凡 例	
	高速道路
	国道
	鉄道
	駅
	IC



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：土浦市における市街地再開発事業による中心市街地の交流拠点の形成
事業主体名：土浦市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画等との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	<input type="radio"/>
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>